ようこそ!東北大学附属図書館へ-北青葉山分館のご紹介-

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。 知の宝庫、大学図書館へようこそ。図書館はこれから始まる大学での 学習・研究生活をサポートします。ぜひご活用ください。 ここでは最初に押さえておきたい5つのポイントをご紹介します。



1. 本館と分館の違いと使い分け

東北大学は仙台市内に4つのキャンパスがあり、それぞれに図書館・図書室が設置されています。国内有数の蔵書規模を誇り、全館合わせて420万冊以上を所蔵しています。

みなさんは、1・2年次は主に川内の本館を、青葉山での授業がメインとなる2年後期からは、主に北青葉山分館を使うようになると思います。他キャンパスの分館も利用することができますので、学習・生活スタイルに合わせて使い分けてください。各館の場所や開館時間などは、**附属図書館のウェブサイト** で確認してください。

本館(川内)

〔教養(学部1・2年向け基本書)・人文社会科学系専門書〕

医学分館

工学分館

農学分館

北青葉山分館(青葉山北)

〔理学・薬学系専門書〕

数学資料室

物理図書室

2. OPAC で所蔵資料を探す

東北大学附属図書館の蔵書(図書、雑誌、電子資料、視聴覚資料等)は、OPAC(蔵書検索サイト)で探すことができます。

OPACには、図書や雑誌を探す以外に、各館の新着図書紹介や、類似資料のリコメンド、書架に行かなくても隣に並んでいる本を見ることができる「隣の本」という便利な機能があります。

資料の検索方法は、新入生向け**特設サイト「新入生のみなさまへ」 2** に掲載しています。

図書館で 使える 様々な 学術資料









図書

電子ブック

雑誌(冊子体)

雑誌(電子ジャーナル)

3. ウェブサービス MyLibrary

MyLibrary は、図書館のウェブサービスで、登録不要ですぐに使えます(東北大 ID とパスワードでログイン)。附属図書館ウェブサイトに入口があり、次のような機能があります。

- ●貸出状況の確認
- ●貸出期限の延長
- ●貸出中の図書の予約
- ●学内他館図書の取寄せ(キャンパス間搬送サービス)
- ●図書の購入リクエスト
- ●本館・分館の学習室等の予約

4. 電子資料活用法(&リモートアクセス)

電子資料とは、PC やタブレット、スマートフォン上で読める図書や雑誌(論文)のことで、大学で購入または購読契約しています。自分の端末に PDF 形式で保存できるものも多数あり、好きな時に必要な部分を利用することができます。詳しい情報は特設サイト「自宅から利用できる電子資料」

をご覧ください。

また、これら電子資料は大学ネットワーク内からの利用が基本ですが、自宅など大学の外からも利用できるものもあります。方法は2種類あり、東北大 ID を使ってログインする「学認」と、使っている端末を設定して利用する「VPN」の2種類があります。学生の方は主に「学認」を使います。

詳細はこちらのサイトや動画をチェック

附属図書館ウェブサイト (本館+各分館)



特設サイト 「新入生のみなさまへ」



特設サイト「自宅から利用できる電子資料」





北青葉山分館紹介動画(YouTube)



本館紹介動画(YouTube)



MyLibrary 案内動画(YouTube)







SNS でも情報発信中



X (旧 Twitter)
@hagi_no_suke



Instagram tohoku_univ_lib

作成: 北青葉山分館(2024.4)